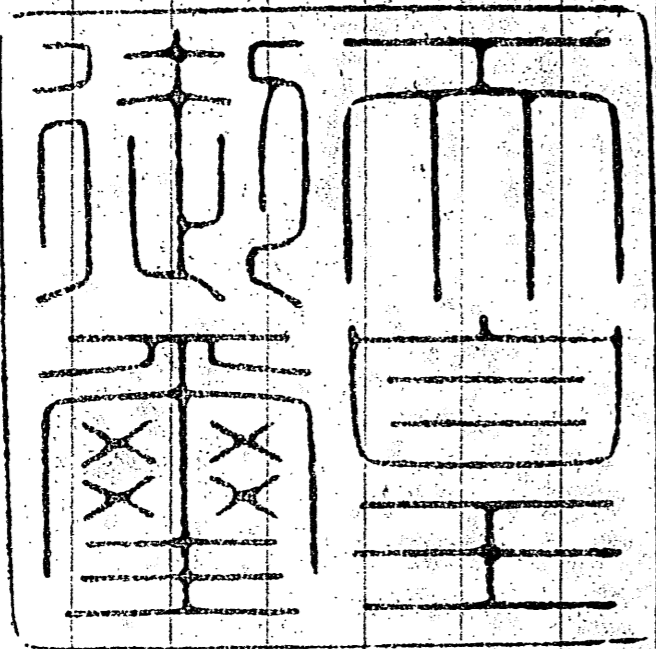


勅令第三百十三號

朕陸軍留守業務部令ヲ裁可シ茲
ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和二十年五月十八日

内閣總理大臣男爵 鈴木貫太郎
陸軍大臣 阿南惟幾

勅令第三百十三號

陸軍留守業務部令

第一條 陸軍留守業務部ハ戰地（陸軍部隊ノ作戦行動スル地域ニシテ陸軍大臣ノ指定スルモノヲ謂フ）及外地（戰地ヲ除クノ外千島、樺太、朝鮮、臺灣、南洋羣島、關東州及滿洲國ヲ謂フ）ニ在ル部隊並ニ内地（戰地ヲ除クノ外千島及樺太以外ノ内地ヲ謂フ）ノ中陸軍大臣ノ指定スル地域ニ在ル部隊ニ屬スル陸軍軍人及軍屬ニ付其ノ身上ニ關スル諸記録ノ作成、整理及保存、其ノ家族等ニ對スル俸給其ノ他ノ給與ノ拂渡（留守宅渡）其ノ他陸軍大臣ノ定ムル兵事事務ヲモル所トス

第二條 陸軍留守業務部ニ第一課及第二課ヲ置ク

各課ノ事務ノ分掌ハ陸軍大臣之ヲ定ム

陸軍大臣ハ必要ニ應ジ陸軍留守業務部ノ出張所ヲ置ケコトヲ得

第三條 陸軍留守業務部ニ左ノ職員ヲ置ク

部長

課長

副官

部員

附

准士官、下士官及判任文官

出張所ヲ置キタル場合ニ於テハ出張所長ハ部員ヲ以テ之ニ充ツ

第四條 部長ハ陸軍大臣ニ隸シ部務ヲ總理ス

第五條 課長ハ部長ノ命ヲ承ケ課務ヲ掌理ス

第六條 副官及附ハ^{部長}司令官ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第七條 部員ハ上官ノ命ヲ承ケ各擔任ノ事務ヲ掌ル

第八條 准士官、下士官及判任文官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ニ従事

ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス